

来月の消費予報

10月の消費意欲指数は、節約意識により過去5年の同月最低値に。
「食品」など秋らしいカテゴリーのみ、前月から消費意向高まる

株式会社博報堂(本社:東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※9月2-5日に調査(詳細はP5)

2024年10月の消費意欲指数は44.4点。前月比で-1.4pt、前年比でも-2.1ptと、ともに低下しました。

10月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

-1.4 ポイント

-2.1 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

10月のポイント

Point1 秋らしい意欲は高まるも、節約意識も強まり、消費意欲は前月比・前年比減

10月の消費意欲指数は、前月と同水準で推移することが多いですが、今年は前月比で-1.4pt、前年比でも-2.1ptと、ともに低下し、過去5年間の10月として最も低い数値となりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(9月291件→10月360件)は増加し、ネガティブな回答(9月888件→10月872件)は横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答で、「(秋服が欲しい・食欲の秋など)季節的な意欲向上(9月65件→10月120件)」が増加しています。ネガティブな回答では、「金銭的な理由で節約・我慢(9月169件→10月202件)」が増加し、「暑い季節は出かけたくない(9月32件→10月2件)」が減少しました。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(23年10月322件→24年10月360件)は増加し、ネガティブな回答(23年10月888件→24年10月872件)は横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答で、「(自分へのご褒美など)満足のため(23年10月32件→24年10月53件)」がやや増加しています。ネガティブな回答では、「今月までに多く使った反動で節約(23年10月65件→24年10月96件)」が増加しました。また、「物価高・値上げ・円安」は前年から減少(23年10月173件→24年10月121件)しつつも、前月からは微増(9月110件→10月121件)しており、依然高い水準となっています。

秋らしい意欲は高まっているものの、物価高の影響などにより金銭的に余裕が持てず、節約意識が高まっている様子が見え、10月の消費意欲指数は例年より低めとなりそうです。

Point2 消費意向は秋らしいカテゴリーで前月比増も、幅広いカテゴリーで前年比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は26.6%で、前月比では+3.4ptと大幅に上昇し、前年比でも+0.9ptとやや上昇しました。

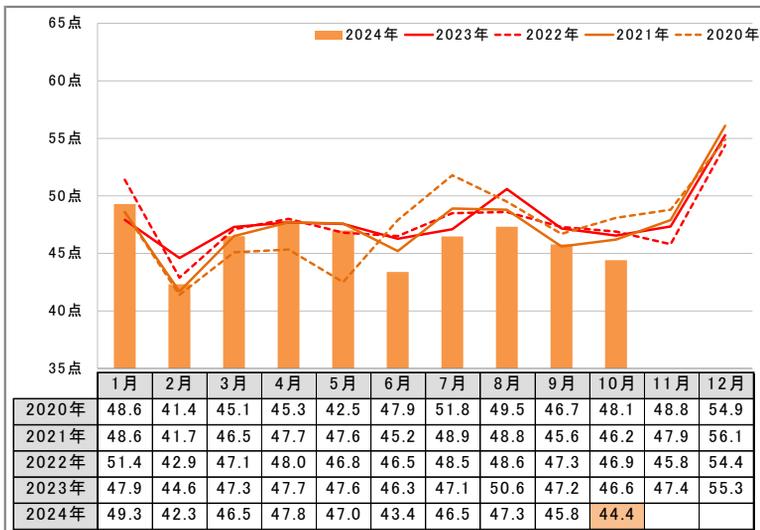
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「食品」「ファッション」「旅行」の3カテゴリーが20件以上増加しました。一方、前年比では、「外食」「ファッション」「日用品」「スマートフォン・携帯電話」「書籍・エンタメ」の5カテゴリーが20件以上減少しました。「食品」「ファッション」「旅行」といった秋らしいカテゴリーでは前月より消費意向が高まりそうですが、前年からは幅広いカテゴリーで低下することが予想されます。

消費意欲指数

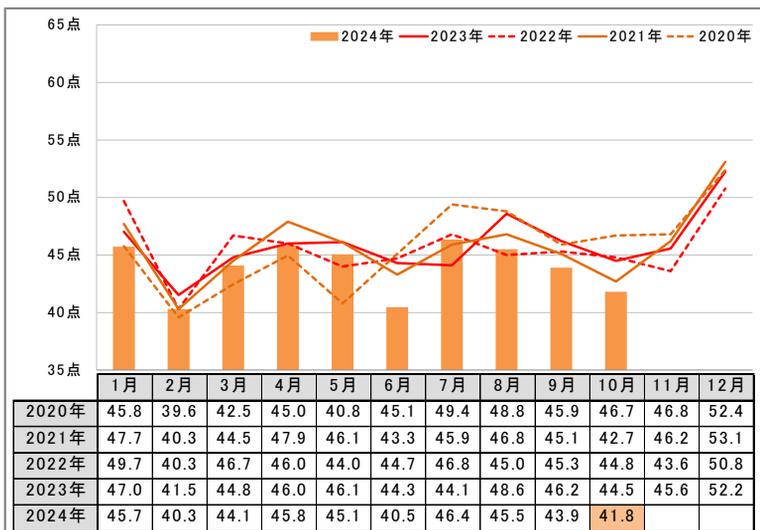
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

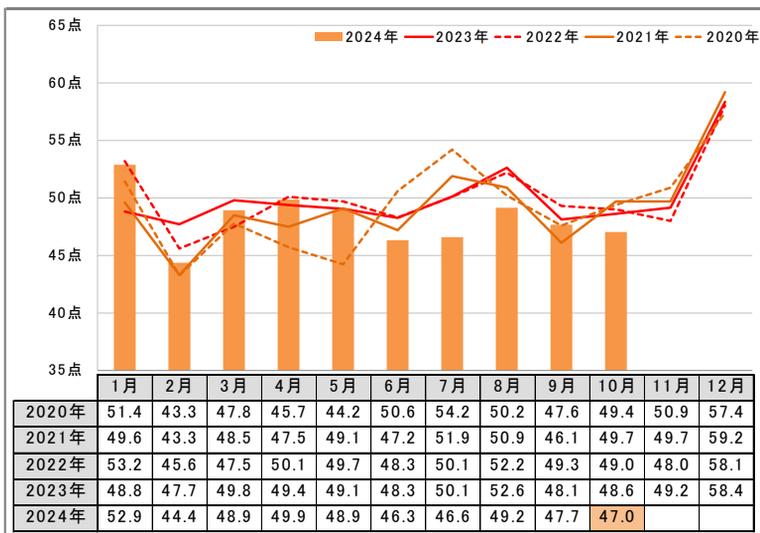
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

	(点)						(pt)	
	24年5月	24年6月	24年7月	24年8月	24年9月	24年10月	24年10月比較	
							前月比	前年比
全体	47.0	43.4	46.5	47.3	45.8	44.4	-1.4	-2.1
男性	45.1	40.5	46.4	45.5	43.9	41.8	-2.1	-2.7
女性	48.9	46.3	46.6	49.2	47.7	47.0	-0.6	-1.6
20代	51.4	45.3	48.8	51.0	49.4	47.1	-2.3	-1.9
30代	45.4	43.3	47.7	47.4	47.7	45.9	-1.8	-4.3
40代	48.7	43.1	46.6	48.4	45.0	43.7	-1.3	-1.1
50代	43.5	41.6	44.1	44.4	43.6	40.7	-2.9	-2.0
60代	47.2	44.6	46.1	46.4	44.4	46.4	+2.0	-1.4

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

■ +3pt以上の増加
■ -3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~ 【(秋服が欲しい・食欲の秋など)季節的な意欲向上】>

- ・服とか靴とか欲しい物が多いから(80点・男性23歳・神奈川県)
- ・秋冬物の衣服を購入したい。寒くなる前に旅行に行きたい(80点・男性30歳・大阪府)
- ・季節的に涼しくなって外出したいと思うようになったから(70点・男性47歳・兵庫県)
- ・暑さが収まり秋の味覚が出回るから(80点・男性59歳・東京都)
- ・食べ物の美味しい季節になるから(80点・男性65歳・愛知県)
- ・秋服、冬服が欲しくなる季節。美味しい物がたくさん出るから(60点・女性29歳・愛知県)
- ・秋になるので、今年の秋服やブーツを購入したいと思うから。また、子どもたち3人の秋服も購入したいから(100点・女性36歳・大阪府)
- ・季節が変わる頃なので、洋服などを買うだろうと思うので。また、外に出やすくなるので外出も増えて消費意欲も高まるはず(80点・女性45歳・東京都)
- ・秋になるので秋服や靴が欲しい。秋になると食べ物が美味しくなるので旬の物が食べたい(80点・女性51歳・奈良県)
- ・過ごしやすい気候だから旅行をしたいから(80点・女性67歳・愛知県)

<生活者の声 ~消費意欲指数の理由~ 【今月までに多く使った反動で節約】>

- ・今月の国内旅行で出費が多くなるので、来月は出費を抑えたい気持ちが強いから(30点・男性29歳・東京都)
- ・8月の電気料金が2万円を超えてしまっており、贅沢品を買う余裕がないから(30点・男性36歳・大阪府)
- ・夏の電気代、旅行などにより節約モードに(12点・男性47歳・三重県)
- ・夏季連休で、大きな出費をしたのでお金に余裕がない(30点・男性58歳・愛知県)
- ・最近買い物をしすぎたので(40点・男性67歳・奈良県)
- ・購買意欲はあるが9月にたくさん買い物をするつもりなので10月は抑えたい(20点・女性28歳・千葉県)
- ・9月に旅行をするので極力出費を減らしたい(20点・女性32歳・愛知県)
- ・夏休みでお金を使いすぎたから(40点・女性49歳・大阪府)
- ・9月に豪華な旅行をするので10月は消費を抑えたい(10点・女性54歳・大阪府)
- ・8月が誕生日で貰ったクーポンで買い物をたくさんしたので10月は少し締める(40点・女性63歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2024年10月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	26.6	+3.4	+0.9
男性	23.7	+2.5	±0
女性	29.5	+4.3	+1.8

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(399人)

参考: 男性(179人)

参考: 女性(220人)

順位	カテゴリー	10月(人数)	前月比	前年比
1	食品	181	+20	-1
2	ファッション	169	+21	-24
3	旅行	163	+21	-7
4	外食	148	+8	-26
5	飲料	115	+4	-16
6	化粧品	103	+13	-1
7	レジャー	97	+14	-4
8	書籍・エンタメ	96	+5	-20
9	理美容	88	+14	-19
10	家電・AV	66	+3	+3
10	日用品	66	-8	-23
12	インテリア用品	49	+8	-10
13	装飾品	47	+6	-8
14	パソコン・タブレット・周辺機器	45	-1	+10
15	スマートフォン・携帯電話	39	-5	-21
16	車・バイク	30	±0	-7

順位	カテゴリー	10月(人数)	前月比	前年比
1	旅行	80	+16	-2
2	食品	74	+9	-4
3	外食	60	+10	-11
4	ファッション	59	+7	-14
5	飲料	52	+1	-11
6	レジャー	44	+9	+1
7	書籍・エンタメ	42	+4	-16
8	家電・AV	31	+1	-7
9	パソコン・タブレット・周辺機器	27	-9	+5
10	車・バイク	24	+1	-2
11	インテリア用品	23	+4	+7
12	スマートフォン・携帯電話	22	-7	-12
12	日用品	22	-3	-3
14	装飾品	19	+1	-2
15	理美容	15	-2	-7
16	化粧品	14	+2	±0

順位	カテゴリー	10月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	110	+14	-10
2	食品	107	+11	+3
3	化粧品	89	+11	-1
4	外食	88	-2	-15
5	旅行	83	+5	-5
6	理美容	73	+16	-12
7	飲料	63	+3	-5
8	書籍・エンタメ	54	+1	-4
9	レジャー	53	+5	-5
10	日用品	44	-5	-20
11	家電・AV	35	+2	+10
12	装飾品	28	+5	-6
13	インテリア用品	26	+4	-17
14	パソコン・タブレット・周辺機器	18	+8	+5
15	スマートフォン・携帯電話	17	+2	-9
16	車・バイク	6	-1	-5

<全体にのみ下記基準で色付け>

■ :前月比/前年比で20人以上増加

■ :前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	128	140	171	184	131	754
女性	125	137	168	183	133	746
合計	253	277	339	367	264	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2024年9月2日(月)～5日(木) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社(旧 株式会社H.M.マーケティングリサーチ)

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 広報室(成田・白川) koho.mail@hakuodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2024-10/>)からダウンロードしていただけます。